

地域高規格道路 鳥取豊岡宮津自動車道 一般国道312号野田川大宮道路 道路新設改良事業 (宮津市須津～京丹後市大宮町森本)

鳥取豊岡宮津自動車道は、鳥取市から豊岡市を経て宮津市に至る延長約120kmの地域高規格道路で中国横断自動車道姫路鳥取線、北近畿豊岡自動車道等とともに北近畿の広域的なネットワークを形成する重要な路線です。

野田川大宮道路は、宮津野田川道路（事業中）、京都縦貫自動車道（供用済）と接続することにより、丹後地域と府南部地域を結ぶ南北軸を形成し、丹後地域の社会経済や観光を支援します。

また、冬季の交通困難箇所である水戸谷峠をバイパス化し地域の交通の円滑化・安全性向上を図ります。

平成18年度は、土質調査・詳細設計を実施します。

◎事業概要

全体計画	⑰までの実績	⑱計画
事業延長：4,300m 幅員：10.0m (2車線) 総事業費：約160億円	事業概要：予備設計 事業費：1億円	事業概要：土質調査 詳細設計 事業費：200百万円

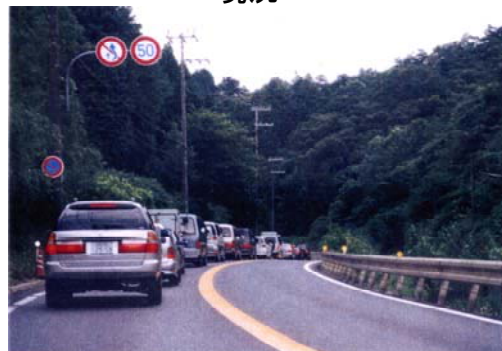
◎事業効果

- 京都縦貫自動車道と連結し、京都府北部地域と京阪神地域との交流を促進します。
- 日本海側の観光資源を結ぶ周遊ネットワークを形成し、観光振興に重要な役割を果たします。

現況



現況



位置図

